

大学間学生交流協定校(派遣留学)申請語学条件一覧(2017年秋派遣)

○注意事項

- 一覧中の本学が定める語学要件は、本制度への出願に際し、本学が定めるものである。
- 留学先に対する留学後の語学目標設定について、留学先に関わらず、留学後の英語学力目標は以下のとおりとする。
TOEIC 700点以上、TOEFL iBT 70点以上、IELTS 6.0以上
- 一覧中の協定校・募集区分・語学要件・募集人数等は、各協定校と調整の結果、変更されることがあるので注意すること。
また、募集を停止する協定校が生じる場合もあり得るので、予め留意すること。

海外派遣留学制度に合格し、派遣内定者となった学生は、各自入学手続きを行う。手続き方法は、当該大学のウェブサイトに掲載されているので、各自で予め確認の上、手続きを行うこと(本学と共同で手続きを行う場合もある。)。また、渡航にビザの必要な国においては、各自がビザ取得を行うこと。

国名	学生交流協定校 URL	募集区分		派遣先 授業料 (※1)	語学要件				その他	語学目標設定(※2)	募集 人数 (予定)	入学時期
		学類	大学院		TOEFL iBT		IELTS					
					履修制限 無し	履修制限 有り	履修制限 無し	履修制限 有り				
アメリカ	ニューヨーク州立大学アルバニー校 http://www.albany.edu/	○	○	負担なし	TOEFL iBT 76点以上 (内Writing17点)以上	TOEFL iBT 61点以上 ※集中語学コース受講(有料)必須	IELTS 6.0以上 (各々の分野で5.5以上)	IELTS 5.5以上 ※集中語学コース受講(有料)必須		TOEIC 800点以上 TOEFL iBT 90点以上 IELTS 6.5以上以上	2	2017年9月
	コロラド州立大学 http://www.colostate.edu/	○	○	負担なし	TOEFL iBT 76点以上 (内Writing17点)以上	TOEFL iBT 61点以上 ※集中語学コース受講(有料)必須	IELTS 6.0以上 (各々の分野で5.5以上)	IELTS 5.5以上 ※集中語学コース受講(有料)必須		TOEIC 800点以上 TOEFL iBT 90点以上 IELTS 6.5以上以上	1	2017年9月
	サンフランシスコ州立大学 http://www.sfsu.edu/	○	○	負担なし	TOEFL iBT 76点以上 (内Writing17点)以上	TOEFL iBT 61点以上 ※集中語学コース受講(有料)必須	IELTS 6.0以上	IELTS 5.5以上 ※集中語学コース受講(有料)必須	TOEFL ITP 500点以上	TOEIC 800点以上 TOEFL iBT 90点以上 IELTS 6.5以上以上	1	2017年9月
中国	河北大学 http://www.hbu.edu.cn/	○	○	負担なし					【推奨条件】 中国語初級を履修中または、履修済みの者を推奨	中国語検定3級取得	10	2017年9月
	重慶理工大学 http://www.cqu.edu.cn/	○	○	負担なし					【推奨条件】 中国語初級を履修中または、履修済みの者を推奨	中国語検定3級取得	1	2017年9月
	華東師範大学 http://www.ecnu.edu.cn/	○	○	負担なし					【推奨条件】 中国語初級を履修中または、履修済みの者を推奨	中国語検定3級取得	1	2017年9月
韓国	韓国外国語大学校 http://www.hufs.ac.kr/	○	○	負担なし					授業科目「韓国朝鮮語初級」、「朝鮮語コミュニケーション(～H27)」、「朝鮮の言語と文化(～H27開講)」を履修中又は履修済みの者、韓国に地上上の関心のある者	ハングル能力検定試験3級取得	1	2017年9月
	中央大学 http://neweng.cau.ac.kr/	○	○	負担なし					授業科目「韓国朝鮮語初級」、「朝鮮語コミュニケーション(～H27)」、「朝鮮の言語と文化(～H27開講)」を履修中又は履修済みの者、韓国に地上上の関心のある者	ハングル能力検定試験3級取得	1	2017年9月
	ソウル市立大学校 http://www.uos.ac.kr/	○	○	負担なし					授業科目「韓国朝鮮語初級」、「朝鮮語コミュニケーション(～H27)」、「朝鮮の言語と文化(～H27開講)」を履修中又は履修済みの者、韓国に地上上の関心のある者	ハングル能力検定試験3級取得	2	2017年9月
オーストラリア	クイーンズランド大学 http://www.uq.edu.au/	○	○	負担なし	TOEFL iBT 90点(内Writing21点、その他の分野20点)以上	TOEFL iBT 76点(内Writing17点)以上 ※交換留学生用の科目受講必須	IELTS 6.5以上 (各々の分野で6.0以上)	IELTS 6.0以上(各々の分野で5.5以上) ※交換留学生用の科目受講必須		TOEIC 800点以上 TOEFL iBT 100点以上 IELTS 6.5以上以上	1	2017年9月
イギリス・スコットランド	スターリング大学 http://www.str.ac.uk/	○	○	負担あり			IELTS 6.0(各々の分野で5.5以上必要)。大学院の場合は、IELTS 6.5(各々の分野で6.0以上)		GPA3.0以上	TOEIC 700点以上 TOEFL iBT 70点以上 IELTS 6.0以上	制限なし	2017年9月
イギリス	ウィンチェスター大学 http://winchester.ac.uk/pages/home.aspx	○	○	負担あり			IELTS 6.0(Writing 6.0以上必要)。大学院の場合は、IELTS 6.5(Writing 6.5以上必要)		GPA3.0以上	TOEIC 700点以上 TOEFL iBT 70点以上 IELTS 6.0以上	制限なし	2017年9月
ドイツ	ルール大学ボフム http://www.ruhr-uni-bochum.de/	○	○	負担なし					【推奨条件】 ドイツ語初級を履修中または、履修済みの者を推奨	ドイツ語検定3級取得	1	2017年9月
	ハノーバー大学 https://www.uni-hannover.de/de/en/	○	○	負担なし					【推奨条件】 ドイツ語初級を履修中または、履修済みの者を推奨	ドイツ語検定3級取得	1	2017年9月
	ルーヴル・ウェストファレン経済学大学 http://www.hs-lu.de/en.html	○	○	負担なし	TOEFL iBT 87点以上		IELTS 5.0以上		ドイツ語初級履修済み CEFR B2以上	ドイツ語検定3級取得	2	2017年9月
ルーマニア	ブカレスト大学 http://www.unibuc.ro/	○	×	負担なし						TOEIC 700点以上 TOEFL iBT 70点以上 IELTS 6.0以上	2	2017年9月
ベラルーシ	ベラルーシ国立大学 http://www.bsu.by/	○	×	負担なし					【推奨条件】 ロシア語初級を履修中または、履修済みの者を推奨	ロシア語能力検定3～4級取得	1	2017年9月
ハンガリー	カーロリ・ガシュパール・カルビン派大 http://www.kre.hu/english/	○	○	負担なし	Over all 60 (Reading 15, Writing 15, Listening 15, Speaking 15)		Overall 5.0 (reading 5.5, Writing 5.0, Listening 5.5, Speaking 5.0)			英語による科目を履修する際はIELTS 6以上が望ましい。但し、日本語による日本学科提供科目の履修も可。単位も付与される。	2	2017年9月
ロシア	極東国立交通大学 http://en.dvgsps.ru/	○	×	負担なし					【推奨条件】 ロシア語初級を履修中または、履修済みの者を推奨	ロシア語能力検定3～4級取得	2	2017年9月

奨学金支給可能人数

①JASSO奨学金:10人(サンフランシスコ州立大学1、ベラルーシ国立大学・ブカレスト大学・カーロリ・ガシュパール大学3、それ以外の大学6)

②学生教育支援基金:枠数未定

- (注1)複数の入学時期がある協定校について、入学時期によって留学期間の制限が設けられている場合や、履修制限が多い場合、入寮制限がある場合等がある。各自協定校のHPで詳細を確認した上で、入学時期を選択すること
- (注2)複数の語学要件が記載されている場合は、いずれかの語学要件を満たせばよく、すべての語学要件を満たす必要はない。
- (注3)語学目標設定は、派遣留学者に課す語学の目標設定値である。出願時及び渡航時に満たす必要はないが、努力することにも、留学期間終了後に検定試験を受ける義務を課す。受験結果は結果を必ず報告すること。
- (注4)交換留学生が履修できる授業に制限を設けている協定校が大半である。必ず希望する協定校のウェブサイトを確認し、履修計画を立てた上で出願すること
- (注5)国・地域によっては留学時のビザ取得に際し、語学要件を定める国がある。別表の本学が定める語学要件、協定校が求める語学要件と異なる場合があることに留意し、各自詳細を確認した上であらかじめ準備すること。
- (注6)留学開始は、8～9月の期間のみ認める。その他の時期に留学を開始する場合は、留学許可を取り消すことがあるので留意すること。
- (注7)出身国が日本国以外の学生が学生交流協定校への派遣留学を志願する場合は、対象と成りえるかについてあらかじめ国際交流センターに相談すること。
- (※1)派遣先授業料「負担あり」の大学へ留学する場合は、学生交流協定校間の学費不徴収制度(授業料免除制度)が適用されず、本学と留学先の双方への学費を負担する必要がある。
- (※2)語学設定条件について、英語を用いない国が留学先である場合は、①TOEICテスト(カレッジTOEIC含む)、②TOEFLテスト(iBTテストまたはITPテスト)、③IELTSテスト、④留学先にて学習した言語を使用したレポート(及び日本語訳)にて替えることができる。(なお、この場合のレポートは、日本語訳換算で4ページ以上とする。)
- (※3)募集人数は目安であり、派遣先大学との交渉次第で、変更になる可能性もある。